

北海道大学病院 消化器外科Ⅱに通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] ^{すいたいびぶ}膵体尾部 ^{せつじょごよごふりよういんし}がんの切除後予後不良因子 ^{たんさくてきけんきゅう}に関する探索的研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 寶金 清博

[研究責任者名・所属] 平野 聡（消化器外科Ⅱ・教授）

[研究代表機関名・研究代表者名・所属]

札幌医科大学附属病院 消化器・総合、乳腺・内分泌外科 准教授 木村 康利

[共同研究機関名・研究責任者名]

北海道膵癌研究グループに所属する7施設による共同研究

札幌医科大学 消化器・総合、乳腺・内分泌外科学講座：木村康利、今村将史

札幌医科大学 消化器内科学講座：本谷雅代、志谷真啓

北海道大学 消化器外科Ⅱ：平野 聡、中村 透

北海道大学 消化器内科：栗谷将城

旭川医科大学 消化器病態外科学分野：今井浩二

手稲溪仁会病院 外科：安保義恭、高田 実

勤医協中央病院 外科：吉田 信

[研究協力者]

北海道膵癌研究グループ(Hokkaido Pancreatic Cancer Study Group；HOPS)

[研究の目的]

局所進行により手術が困難な膵がん患者さんに対する集学的治療後の外科治療の在り方を検討する。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

膵癌の患者さんで、2001年1月1日～2017年7月31日までに、病理学的に切除後

の膵体尾部がんと診断された患者さんを対象とします。

○利用するカルテ情報

年齢、性別、BMI、ASA score、併存疾患（糖尿病、膵炎）、原発巣術前腫瘍マーカー（CEA、CA19-9、DUPAN2、SPAN1）、術前化学療法の有無、術前放射線治療の有無、手術日、術式（開胸、胸腔鏡下、切除範囲、リンパ節郭清の有無）、手術時間・術中出血量・輸血量、術後合併症、退院日、病理組織学的所見、術後補助化学療法の有無（開始時期、投与期間、レジメ）、再発部位、再発までの期間（膵癌切除後無再発生存期間）、発見時腫瘍マーカー（CEA、CA19-9、DUPAN2、SPAN1）、再発後生存期間、手術時期（膵癌原発巣切除からの期間）、術後補助化学療法の有無（使用薬剤・投与期間）、最終確認日、転帰。

この研究は、北海道膵癌研究グループで患者さんの治療を行っている機関で実施します。上記のカルテ情報は、膵体尾部癌の予後不良因子を分析・層別化するために、札幌医科大学に、電子的配信で送付します。

[研究実施期間] 実施許可日～2020年7月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院消化器外科Ⅱ 担当医師 中村 透

電話 011-716-7714 FAX 011-716-7158